

■ 日本補綴歯科学会雑誌

■ 44巻6号（通巻190号）（平成12年12月10日）

<総 説>

補綴領域における接着技法の効果，問題点および将来

1-725

山下 敦

<技術紹介>

顎口腔機能統合検査装置の応用によるバーチャル咬合器の開発

15-739

竹市 卓郎，阿部 俊之，鍋田 伸郎，墨 温子，橋本 和佳，伊藤 裕，加藤 栄蔵，市原加文枝，川口 豊造，林 達秀，八木橋 信，藤本 英雄

<原 著>

チタン製補綴装置に関する基礎研究 —CAD/CAM法の表面粗さが適合性に及ぼす影響—

22-746

秋山 逸馬

歯根部歯質の残存量が支台築造した歯の破壊強度に及ぼす影響：天然歯による予備的検討

33-757

長田 貴幸，割田 研司，川和 忠治

重付加型シリコンゴム印象材の流動性に関するレオロジー的研究

44-768

泉田 明男，細谷 誠，木村 幸平

テンポラリークラウン用レジンからの未反応モノマーの溶出挙動

52-776

川口 稔，高橋 裕，宮崎 光治，羽生 哲也

義歯装着および咬合位の変化が無歯顎者の重心動揺に及ぼす影響について

57-781

丸谷 美和，清水 公夫，大沼 智之，小司 利昭，森田 修己

顔面皮膚上標点とそれに対応する下顎骨上仮想点の運動の比較 —下顎安静位について—

62-786

関谷 俊治，山縣 健佑，河野 勇治，七田 俊晴

顎機能異常者の咬合分析に関する研究 —咬合近接部発現歯について—

72-796

柳田 史城

正常者と関節円板前方転位復位型患者における側方滑走運動時の作業側顆頭の運動解析

84-808

大沼 智之，森田 修己

関節円板前方転位症例における前方滑走運動時の顆路傾斜角

90-814

長尾亜希子，金村 清孝，鈴木 卓哉，佐藤 真，藤澤 政紀，塩山 司，石橋 寛二

<認定医ケースプレゼンテーション抄録>

顎関節・筋症状を伴う部分無歯顎患者に対する義歯補綴治療 —7年間のフォローアップ—

97-821

横山 雄一

キャストブルセラミックスを応用した審美修復

99-823

鈴木 浩樹	
下顎顎堤が著しく吸収した高齢無歯顎者に対する義歯製作の一例	101-825
岩崎 雅充	
分割折りたたみ義歯を適用したmicrostomiaの補綴症例	103-827
鈴木 恭典	
クラウン, ブリッジ, パーシャルデンチャーによって咬合再構成を行った一症例	105-829
谷岡 望	
上顎固定性ブリッジおよび下顎パーシャルデンチャーを用いて咬合再構成を図った一症例	107-831
難波 秀和	
顎機能検査ならびに咬合診査を用いた顎機能異常症例について	109-833
今井 敦子	
FGPテクニックを用いた単独冠の補綴処置の5年経過	111-835
田中 順子	
日本補綴歯科学会雑誌（44巻1号～6号）総目次	113-837
会務報告	117-841
会 則	120-844
投稿規定	122-846
編集後記	124-848
平成12年度支部学術大会抄録集（九州, 東北・北海道, 中国・四国, 関越支部）	125-849

[ページを閉じる](#)

Copyright 2006 Japan Prosthodontic Society. All Rights Reserved.